

1 部

学習サポート

6～8月の各種申込み締切一覧

各種の申込みや提出の締切で主として6～8月のものを一覧にいたしました。通信教育部では各自のペースで学習していただくことを基本としておりますが、各種の申込みは下記の日程必着でお願いいたします。

■全学生に関連するもの

| | 提出物 | 締切日 |
|--|-------------|------------|
| 7月科目修了試験 | レポート・申込みハガキ | 7月14日(木) |
| 夏期スクーリングⅡ (7/16～7/29) | 申込みハガキ | 6月23日(木) |
| 夏期スクーリングⅢ (7/30～8/14) | 申込みハガキ | 7月7日(木) |
| 夏期スクーリングⅣ (8/16～8/28) | 申込みハガキ | 7月21日(木) |
| 夏期スクーリングⅤ (9/2～9/11) | 申込みハガキ | 8月11日(木) |
| オンデマンド・スクーリング5 | 申込みメール | 6月15日(水)正午 |
| オンデマンド・スクーリング6 | 申込みメール | 6月22日(水)正午 |
| オンデマンド・スクーリング7 | 申込みメール | 8月10日(水)正午 |
| 特講・社会福祉学7(4月生) 特講・福祉心理学11 履修登録・スクーリング申込み | 履修登録用紙 | 7月7日(木) |
| 追加履修夏期分申込み | 巻末申込書 | 6月23日(木) |

| | 受付日 |
|---|---|
| <p style="text-align: center;">レポート</p> <p>(レポートはいつ提出してもよいものですが、受付日の午前中到着分までについて、まとめて教員に依頼します。ひとつの提出目標として目安にしてみてください。)</p> | 6月14日(火) 6月22日(水) 7月5日(火) 7月14日(木) 7月28日(木) 8月8日(月) |

■社会福祉援助技術演習・実習関連

| | 締切日 | 備考 |
|---|--|--|
| ◆社会福祉援助技術演習Ⅰ・★演習A 1単位めレポート | 7～8月受講申込者 →6月30日(木) ※震災により変更 | 『レポート課題集 2011(1・2年次)』 |
| ◆社会福祉援助技術演習Ⅰ・★演習A スクーリング受講申込み 1単位めレポート | 7～8月受講希望者 →7月15日(金) ※ただし、定員に 余裕のある会場 でのみ受講可。 | 「◆演習Ⅰ」 p. 125～131 「★演習A」 p. 190～194 |
| ◆社会福祉援助技術現場実習指導(事後) スクーリング受講申込み | 9～10月受講希望者 →7月15日(金) | |
| ◆社会福祉援助技術現場実習指導(事後) 課題3-① (実習事後レポート) | 9月受講希望者 →7月15日(金) | 『レポート課題集 2011(3・4年次)』 |
| ★社会福祉援助技術演習C(C-1+C-2) スクーリング受講申込み (実習免除者・科目等履修生で の実習希望者) | 7月1日(金) | 「★実習指導B」 p. 138～142 「★演習C」 p. 126～133 |
| ★社会福祉援助技術演習C(C-1+C-2) 1・2単位めレポート | 7月受講希望者 →7月1日(金) | 「◆実習指導」 p. 59～64 |
| ★社会福祉援助技術実習指導B(B-3) +★社会福祉援助技術演習C(C-2) スクーリング受講申込み | 9～10月受講希望者 →7月15日(金) | |

■精神保健福祉援助演習・実習関連

| | 締 切 日 | 備 考 |
|-----------------------------------|--|--------------------------------------|
| 精神保健福祉援助実習 課題1-① (実習計画案) | 6/26受講希望者 →6月6日(月) 7/3受講希望者 →6月13日(月) ※震災により変更 | 『レポート課題集 2011(3・4年次)』 p. 83~97 |
| 精神保健福祉援助実習 課題3-② (実習事後レポート) | 7/9・10受講希望者 →6月20日(月) | |

■教育実習・障害者(児)教育実習・介護実習関連

| | 締 切 日 | 備 考 |
|---|---|--|
| 介護実習事前事後指導 スクーリング申込み | 7/16~18受講希望者 →6月23日(木) | 『レポート課題集 2011(3・4年次)』 p. 188~195 |
| 介護実習事前事後指導 事前レポート | 7/16~18受講希望者 →7月6日(水) | |
| 教育実習・障害者(児)教育実習 誓約書・健康診断書・抗体検査 のコピー(・個人調査票のコ ピー)提出 | 8月実習開始者 →6月15日(水) 9月実習開始者 →7月15日(金) 10月実習開始者 →8月15日(月) | ※事前指導受講済者の み対象 ※抗体検査は数値だけ のものではなく、医 師による抗体を有す る旨の文言が入った ものであること。 |
| 障害者教育実習の事前・事後指導 事前指導スクーリング受講免除 のための書類提出 | 7/30・31受講免除希望者 →6月22日(水) | 『レポート課題集 2011(3・4年次)』 p. 283~288 |
| 障害者教育実習の事前・事後指導 事前指導スクーリング申込み 抗体検査のコピー | 7/30・31受講希望者 →7月6日(水) | |

■その他

●オンデマンド・スクーリング受講者

- ・ オンデマンド3 試験レポート提出期限 6月22日(水)正午
- ・ オンデマンド4 試験レポート提出期限 6月29日(水)正午
- ・ オンデマンド5 試験レポート提出期限 7月27日(水)正午
- ・ オンデマンド6 試験レポート提出期限 8月3日(水)正午

●10月生進級予定者

- ・ 転学科希望届提出締切 7月20日(水)

●卒業研究

- ・ 提出締切 (社会福祉学科・社会教育学科) 6月18日(土)
- ・ 提出締切 (福祉心理学科) 7月31日(日)
- ・ 福祉心理学科2回目ガイダンス申込締切 7月1日(金)

●9月卒業希望者

- ・ 初回レポート提出期限 7月20日(水)

■はじめに

この度の、東日本大震災で被災された方々に、心よりお見舞いを申し上げます。また、復興に向け、日々頑張っておられるすべての方々に、心より敬意を表したいと思います。心のケアは、これから時間をかけ、被災した人のペースを何よりも尊重しながら行っていかなければなりません。被災した人を2次的に傷つけることなく、慎重に温かく見守っていくことで、すべての人にいつか笑顔が戻ることを祈っております。

さて、初めて心理学を学ばれる皆さんに、少しでも学習の後押しが出来るよう、いくつか参考になると思われることを書いてみたいと思います。

■心理学とは

一時期、血液型と性格の関係がもてはやされ、多くの人が血液型の話題に花を咲かせました。はたして、血液型と性格の関連性はあるのか、ないのか。すごく興味がわきませんか。あるいは、世界情勢を見たとき、インターネットの情報から、デモが起き、政権が代わってしまうことさえ、現実に起こります。なぜ、人々は群衆化し、ある対象に激しい攻撃行動を向けるのでしょうか。よく考えてみると、疑問だらけの中に自分が生きていることを実感しませんか。心理学は、このような自分自身のことや、他者の行動について考えさせられる沢山の疑問に、科学的方法を駆使して、答えを導きだそうとする学問ということになります。心理学は、Psychologyと表記されるように、「心や魂の研究」を行う訳ですが、心は目に見えません。そのため、心をとらえるためには、今まで構築されて

きた研究手法を活用することになります。統計法を用いて、データの分析や、人間の行動を普遍化し解明していくことが必要になる訳です。ただ、それだけではありません。心理学が関わる範囲はあまりにも広いものですから、いろいろな理論や研究方法が組み込まれ、研究が推し進められています。しかし、すべてに共通しているのは、人間の心や行動の法則性を科学的に実証するということです。

■臨床心理学について

広範囲の心理学の中で、私の専門分野である「臨床心理学」を取り上げてみたいと思います。一般的に「臨床心理学」は法則性や科学的実証性から遠いところに位置しているように思われる方が、多いのではないかと思われるのですが、いかがでしょうか。人の心は千差万別ですから、法則性や科学的実証性などの考えは馴染まない、考えられるのではないのでしょうか。そのような考えをお持ちの方は、心理学のスタートラインに立ったからには、修正をお願いしたいと思います。「臨床心理学」も心理学である以上、法則性や科学的実証性と切っても切れない関係にあります。「臨床心理学」は、心の病いに悩む人に対して、いかに貢献するかが大きな課題になります。例えば、抑うつを患っておられる方に対して、心理療法がどう貢献しているかを実証していくためには、抗うつ剤のみでの治療効果と、抗うつ剤と心理療法で治療した時の再発率を比較することで、数値的実証が可能になります。このように数量化による研究も重要なものであることには変わりがありません。

■実証科学としての心理学を学ぶ

心理学は実証科学である点をしっかりと押さえて下さることを期待します。つまり、皆さんが学ぶ心理学とは、一定の条件のもと、体系的方法によって得られたデータを分析し、理論化していくものということが出来ま

す。これを行っていくためには、まず観察することがとても重要になります。すべては、観察から始まるといっても過言ではないと思います。条件反射で有名なパブロフという人は、犬の行動を観察することで、反射に関する法則を発見することが出来ました。また、人為的に実験条件を作ることで、条件と結果に関する因果関係を調べることもできます。さらには、調査を行い、そのデータを分析することで、特性を明らかにするための研究が行われることもあります。

臨床心理学領域ですと、不登校児の生活環境、家族関係、友人関係や教師との関係、生育歴、幼児期の出来事などから、多角的な分析を行う事例研究などの方法が使われています。

■倫理的問題

心理学の研究で、人のこころを傷つけることのないように、倫理的規制があります。研究だから、なんでも出来るわけではありません。倫理的規制の枠内で、研究をしていかなければなりません。このことを、心理学を学んでいく以上は十分に心に刻んでおいてください。自分の思いが先行して、いつの間にか気づかずに、被験者を傷つけることがないように、十分な配慮が出来る学び方をして頂きたいと思います。

■おわりに

簡単ではありますが、心理学という学問を学ぶにあたっての、考え方の一端を述べてみました。心理学は広く、そして奥の深い学問です。その正体は、つかみどころのないくらい複雑で、時に私たちを迷子にしてしまうものであると思います。でも、反面驚きと人間の可能性の底知れぬものを垣間見せてくれたりもします。常に謙虚さとやさしさを忘れずに、心理学と付き合い合ってもらえることを願っています。